

(様式 1)

湯前第1202号

令和 6 年 7 月 12 日

文部科学大臣 殿

都道府県知事又は市区町村長

湯前町長 長谷 和人

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第 8 に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称 湯前町公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和 5 年度（1 年間）

(担当)

湯前町教育委員会教育課

住所： 熊本県球磨郡湯前町1834番地1

電話： 0966-43-2050

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和6年6月24日定例教育委員会にて実施

(2) 評価の方法

定例教育委員会において施設整備計画に係る事後評価を行った。事務局より整備計画の目標や事業内容を説明し、達成状況について、図面や事業完了前後の写真等の資料を提示し、評価を行った。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標を達成できた。

令和6年5月12日に事業対象の中学校で雨天の中で屋外運動場を使用した体育祭が開催されおり、改修事業の成果が確認された。その後も適切な維持管理、使用が行われている。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した ／ 達成できなかつた

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した ／ 達成できなかつた

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した ／ 達成できなかつた

【所見】

湯前中学校の屋外教育環境整備(グラウンド改修工事)で、グラウンドの排水性向上・防草効果・防塵効果を得たため、体育や運動部活動、屋外での学校行事や地域行事等での活用機会が増加することと併せ、学校施設全体のイメージ(景観性)が向上した。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した ／ 達成できなかつた

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
湯前中学校	(4)	09	屋外教育環境	-	-	R5.10～R6.3	令和6年3月8日		